



個人正会員 入会のご案内

一般社団法人 日本ホテル・レストランサービス技能協会の事業

- ◆ 国家検定試験「レストランサービス技能検定」実施を委託された指定試験機関としてこれに関する事業
- ◆ 料飲接客サービスの技術・技能の向上に向けた各種講習会活動
- ◆ 西洋料理テーブルマナー・日本料理食卓作法及び中国料理食卓作法のセミナー及び講師認定事業
- ◆ 出版物・教材・機関誌「HRSニュース」の発行に関する事業
- ◆ 会員相互の情報交換、他団体との交流活動及び共催事業
- ◆ レストランサービス技能に係る各種コンクールの開催事業

HRSの使命（ミッション）

1. ホテル、レストランにおける料飲サービス技能の向上
2. レストランサービスに従事する人たちの社会的地位の向上
3. 新しい時代をリードする食文化の創造
4. ホスピタリティ社会の実現と国際観光の発展への寄与

レストランサービス技能検定制度の経緯と意義

1980年代、外食産業が飛躍的に発展する中、レストラン等における接客サービスは「食」の分野における高級化志向や国際化の発展に伴いその重要性が増すとともに、質的向上が求められてきました。

このような背景の中、ホテル・レストランにおける接客サービス技能の向上及び技能者の社会的、経済的地位の確立を図るとともに、国民に対するテーブルマナーの普及指導に努め、もって国際観光及び社会文化の発展に寄与することを目的として、1985年1月11日社団法人日本ホテル・レストランサービス技能協会が労働省の認可を受け設立されました。

翌1986年より、レストランサービスの職務に従事する者に一層の知識・技能の向上と社会的、経済的地位の向上を目指すために、労働大臣の認定を受けて「料飲接客サービス技能審査」制度を開始。1級から3級までの等級に区分した審査を行い、合格者に対し「料飲サービス士」という認定称号を付与してきました。2001年度までの16年間に実施した「料飲接客サービス技能審査」の合格者は累計1万名を上回る数となりました。

こうした実績が評価され、当協会は厚生労働大臣の指定を受けた国家資格の指定試験機関として、2002年度よりレストランサービス職種に係る技能検定である「レストランサービス技能検定」を実施することとなりました。今日までに1級・2級・3級の「レストランサービス技能士」を多数輩出し、過去の「サービス技能士」とあわせ、今では全国に2万名を surpass サービス技能士を生んでおります。この合格者による業界全体のサービス水準向上が図られると共に、業界はもとよりサービスを受ける顧客からも高い評価と賛辞をいただいております。

◇年会費

個人正会員 ¥10,000

◇入会の手続き

- ・ 初年度の年会費につきましては、入会申込書受理後に請求書を送付致しますので、銀行振込にてご納入くださいますようお願い申し上げます。
- ・ 次年度よりは①「請求書」、又は②「口座振替による自動引落し」のいずれかをお選び頂けます。
(②の「口座振替による自動引落し」をご希望の場合は、入会申込書の「口座振替依頼書送付希望」の欄に☑をつけて下さい。
後日、「口座振替依頼書」をご送付いたします。)

◇会員特典

- ・ 協会主催の各種セミナー等を、会員様ご本人に限り特別割引料金で受講いただけます。
- ・ テーブルマナー、食卓作法講師認定試験の受験
- ・ 協会発行の機関誌「HRSニュース」を毎月1冊お送り致します。
- ・ その他、会員同士のネットワークを利用した様々な交流を業務に活かすことができます。



HRS 厚生労働大臣指定試験機関
一般社団法人 日本ホテル・レストランサービス技能協会

URL: <http://www.hrs.or.jp>

本部事務局

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-3-11 飯田橋ばららいビル6F

電話: 03-5226-6811 FAX: 03-5226-6812

大阪事務局

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル西館405号

電話: 06-6448-1065 FAX: 06-6448-5937